

6月8日（木）2・3校時に、「産業現場等における実習 事前学習」、「先輩の話を聞く会」を行いました。

「産業現場等における実習 事前学習」では、なぜ実習に行くのか、実習を行う上で意識したいことはどのようなことなのかを確認しました。普段の家庭生活、学校生活での頑張りを学校の外に出て力試しする貴重な機会であること、自分自身のできること、難しいことを改めて見直すことなど、実習の意義を確認し、6月19日から行われる実習に向けた意識を高めることができました。

「先輩の話を聞く会」では、令和元年度卒業、福島市役所勤務の先輩にお越しいただき、勤務内容や就職試験の内容などについて講話をいただきました。仕事をする上で心がけていることややりがいについてお聞きし、「働くこと」、「社会人になること」に対して考える貴重な時間となりました。生徒からは多くの質問が出され、高等部卒業後の生活に向けた意識の高さをうかがうことができました。また、同僚とのコミュニケーションを通じて人間関係を構築することの大切さについて教えていただき、産業現場等における実習で実践できるように頑張りたいと意欲を見せる生徒も見られました。

事前学習と講話の中で学んだことを生かし、産業現場等における実習では多くのことを学び進路選択について考える糧となるよう、引き続き指導・支援していきます。

